

# 4

## 町の人たちの暮らしのうつり変わり<sup>か</sup>

むかし どうぐ しら

### 1 昔の道具調べ

右の写真の道具は、昔、せんたくに使われていました。昔の人は、どんな道具を使っていたのか調べてみましょう。



### 2 古い道具探し<sup>さが</sup>

学校や家にある古い道具を探してみましょう。そして、それが何に使われていたか話し合ってみましょう。



昔の人は、どんな暮らしをしていたのだろう。

この道具は、何に使われていたのだろう。



昔の暮らしのことなら、わたしたちがよく知っているよ。

## 学校や家から見つけた古い道具



### 調べてみよう

- 学校や家にある古い道具を探してみよう。
- 道具が何に使われていたか話し合ってみよう。

### 3 「郷土資料館」をたずねよう

こやまじょう  
 小山城のすぐ近くに「郷土資料館」があります。そこには、昔の家が展示されています。自分や友だちの家の様子ようすと昔の家の様子ようすのちがいを話し合みましょう。



だいどころ  
昔の台所



いま  
今の台所

「郷土資料館」には、昔の道具やおもちゃもたくさん展示されています。これらの道具がいつごろ、どのように使われていたか調べ、話し合みましょう。



ランプ



おもちゃ



カメラ



ラジオ

#### まとめてみよう

- 道具のうつりかわりや生活の変化へんか ねんぴょうを年表や絵カードにまとめてみよう。

## 4 道路の整備

### (1) 榛南幹線の開通

たいへいばし まきの はらし むす へいせい  
太平橋から牧之原市を結ぶ榛南幹線が平成26年に  
くかん ちょうみん  
吉田町区間の全線で開通しました。これで、町民の生活  
か  
はどのように変わったのでしょうか。



▲榛南幹線

### 国道150号を利用している人の話

いぜん  
以前、国道150号は、いつもじゅうたいをしていました。しかし、榛南幹線が開通し、スムーズに走れるようになりしました。道はばが広くなり、町道川尻住吉線(住吉小学校の南側の道)のじゅうたいもへりました。



## (2) とうめいかわしりかんせん 東名川尻幹線の開通

平成28年に東名川尻幹線が開通しました。これで、吉田町を南から北へ、まっすぐに走れる大きな道が開通しました。町民の生活はどのように変わったのでしょうか。



▲東名川尻幹線

### 東名吉田インターチェンジむに向かう人の話

昔は海側がわの道から、東名吉田インターチェンジつづに続くまっすぐな道がなく、とても不便ふべんな思いをしました。

今では、一直線の道ができ、交通アクセスがとてもスムーズになりました。道はばも2車線で、広くて、安心して走れます。



### (3) <sup>たいへいばし</sup> 太平橋の<sup>しん</sup> 開通

下の2まいの<sup>しゃしん</sup> 写真は、太平橋の<sup>しやうわ</sup> 写真です。ずいぶんと新しく変わっていますね。昭和63年に太平橋が新しくなって2車線で歩道もつきました。道は<sup>きし</sup> ばも<sup>べんり</sup> 広くなって、安全に向こう岸へわたれるようになり、とても便利になりました。



昔の太平橋



今の太平橋

### (4) <sup>びぜんのかみ</sup> 備前守<sup>どう</sup> ずい道の<sup>しん</sup> 開通



ずい道開通前の坂道



備前守ずい道

平成5年に備前守ずい道が開通しました。

これで、せまい坂道を通らずにすむようになり、じゅうたいもへりました。

※ずい道…トンネルのこと。

## 5 人口の変化

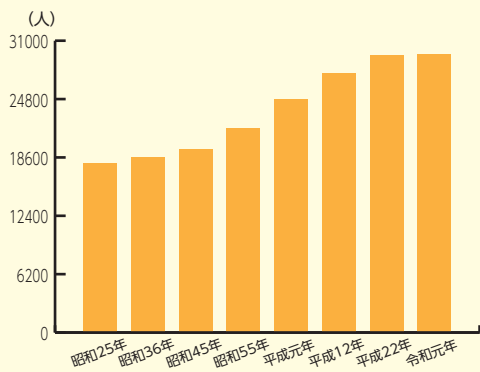
吉田町の人口のうつり変わりや、今、住んでいる人について調べることにしました。そのために、昔から吉田町に住んでいる人に話を聞いてみました。

吉田町の人口は少しずつ増えていき、現在は、約3万人で安定しています。最近では、65歳以上の高齢者の割合が増えてきています。また、外国人の人口も増えてきました。だれでも気持ちよく、安全に生活できる吉田町をめざしていきたいですね。

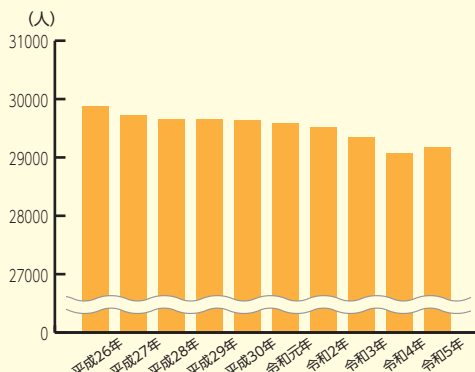


### 吉田町の人口のうつり変わり

昭和25年からの約10年ごとの人口

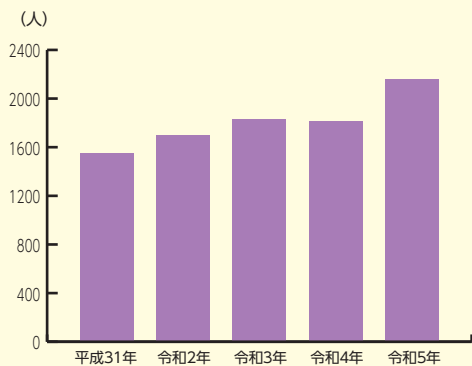


直近10年の人口

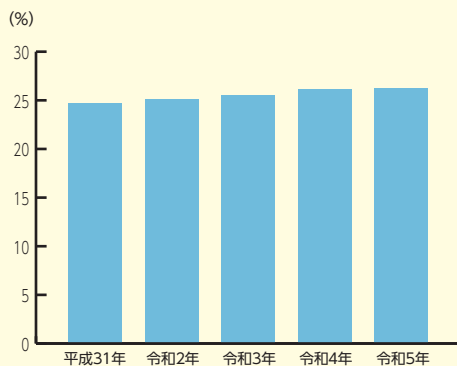


※平成25年以降は、外国人人口を含む。

### 外国人の人口



### 高齢化率 (65歳以上)



吉田町統計要覧

町の人たちの暮らしについて、調べた結果を年表にまとめることにしました。

道具や道路・施設の変化

年	1869年頃 (明治29年頃)	1958年頃 (昭和33年頃)	1963年頃 (昭和38年頃)	1965年頃 (昭和40年頃)	1970年頃 (昭和45年頃)	1993年頃 (平成5年頃)	2001年頃 (平成13年頃)	2006年頃 (平成18年頃)	2012年頃 (平成24年頃)	2015年頃 (平成27年頃)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日時計</li> <li>・電話機</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太平橋</li> <li>・昔の台所 (かまど)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・黒電話</li> <li>・ふりこ時計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・今の台所 (システムキッチン)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・デジタル時計</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・備前守ずい道の開通</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田公園</li> <li>・携帯電話</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吉田町健康福祉センターはあとふる</li> <li>・スマートフォン</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・榛南幹線</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・東名川尻幹線</li> </ul>



吉田町は、そこに住む人たちの努力によって発展してきたんだね。



これからは、ぼくたちが、吉田町の発展を支えていきたいね。